

豊西小だより

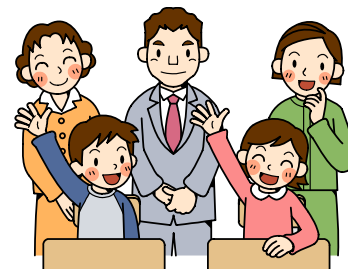
NO. 12

浜松市立豊西小学校 ホームページ URL <http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/toyonishi-e/>

1学期「よりよい学校」にするためのアンケート結果報告①

7月には、「よりよい学校」にするためのアンケートに御記入いただきました。アンケート提出総数は388、提出率は96.5%と、昨年度の91.1%を大幅に上回る回答率でした。豊西小の保護者の方は、本当に協力的であると改めて感じました。ありがとうございました。本年度は、「浜松市共通項目」がなくなったため、学校教育目標具現のための項目に絞って設定させていただきました。

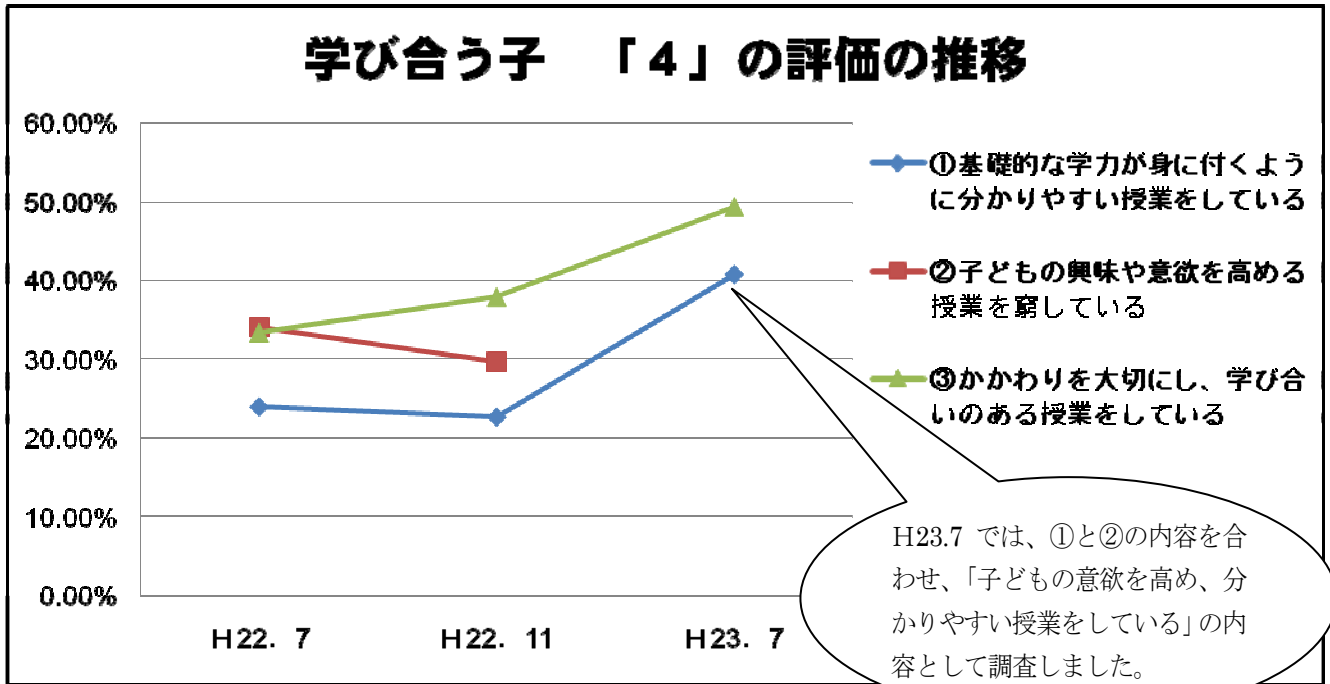
項目の内容と結果は、次の通りです。



			質 問	評 価 (%)			
				とても そう思う	あ そう思う	あ まり そう思 わない	ま ったく そう思 わない
学 校 教 育 目 標 の 具 現	学び合う子	1	教師は、子どもの意欲を高め、分かりやすい授業をしている。	40.8	58.4	0.8	0
		2	教師は、かかわりを大切にし、学び合いのある授業をしている。	49.4	49.7	0.9	0
	支え合う子	3	学校は、子ども一人一人を大切にし、明るい学級・学校づくりに努めている。	42.7	56.5	0.9	0
		4	学校は、「おはようございます」や「ありがとうございます」が言える子を育てている。	38.0	54.1	7.6	0.3
	鍛え合う子	5	学校は、体力の向上を目指して、体育的行事を充実している。	28.7	64.1	7.2	0
		6	学校は、外遊びを励行している。	39.3	56.2	4.5	0
	開かれた 学校	7	学校は、教育活動が見えるように、便りやホームページ等で情報の発信をしている。	29.0	65.6	4.5	0.8
子 ども に つ い て		8	お子さんは、学習内容がきちんと身に付いてきている。	13.4	73.0	12.8	0.8
		9	お子さんは、進んで読書をしている。	20.0	33.9	40.8	5.3
		10	お子さんは、あいさつができる。	23.6	60.6	15.6	0.3

豊西小学校では、学校教育目標「めあてをもち、ともにやりぬく子」の育成のために、昨年度より全ての教育活動の根本に「学び合い」を据えて、子ども同士のかかわりを大切にしながらか教育活動を進めてきました。その成果が徐々に表れてきたように思います。

結果を見ると、「学び合う子」の評価において、大変良い評価をいただきました。昨年度からの「4…とてもそう思う」の評価の推移は、次のようになっています。



子ども同士がかかわり合いながら学び合う様子については、学校だよりや学年だよりを通してお知らせしてきました。今後も子どもの頑張っている姿や成長の様子が伝わるようにお便り等を発行していきます。また、11月には、授業公開を3日間行います。ぜひ、来校していただき、子どもたちの様子を参観していただきたいと思います。

◆お子さんは、学習内容がきちんと身に付いている。		
	とてもそう思う	まあまあそう思う
平成21年 7月	35%	56%
平成22年 7月	12%	75%
平成23年 7月	13%	73%

それに対して、「8…お子さんは、学習内容がきちんと身に付いてきている」の項目では、あまり伸びが見られない状況にあります。今後も、基本的な内容が身に付くように指導をしていきます。また、家庭学習の習慣が身に付くように、家庭でも励ましの言葉を掛けていただきたいと思います。

【あいさつについて】 保護者の御意見からの抜粋

- 以前からあまり挨拶できる方ではなかったのですが「ありがとう」が言えるようになり、少しずつ成長しているようです。(1年)
- 旗振り当番をしていると、挨拶をしている子がほとんどですが、高学年の子が「おはようございます。ありがとうございます。」と頭を下げてくれた姿に感動しました。その後、気持ちよく旗振り当番ができました。私たちも、そうならなくてはいけないと勉強させられました。(3年)
- 外で挨拶をしていると言っているが、家ではまず自分から挨拶できません。挨拶は学校だけではないことをもう一度話して欲しいです。(3年)
- 学校内や先生、学校へのお客様などにはしっかり挨拶できているようですが、普段学校以外の場所で会っても、挨拶できない子がいるので残念に思います。目が合って、お互いが付いて、こちらが挨拶しても返してもらえないときみしいです。(5年)

あいさつについては、保護者の皆様からたくさんの御意見をいただきましたが、どれも貴重な御意見ばかりでした。今後も、学校と家庭・地域が一丸となり、「明るい豊西」を目指していききたいと思います。特に、今年度は「ありがとう」を合言葉にして教育活動を進めています。「ありがとう」が一杯の学校にしていきたいです。